

大網ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：毎週水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター TEL0475-73-3337 FAX73-4360
- 事務所：〒299-3251 大網白里町大網450-6 ユアサビル2階 TEL0475-70-0200
- 会長：矢部 慎一 幹事：星野 実
- 広報公共イメージ向上委員会 委員長 石田 英世

2019年10月8日(火)

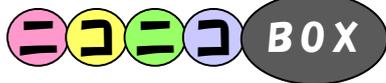
通巻第919号

<http://www.oamirotary.com>
E-mail rc@oamirotary.com



諸岡ガバナー公式訪問

- <例会>
点 鐘 茂原中央RC 会長山岸様
ソング
唱和「四つのテスト」
ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
会長挨拶 茂原中央RC 会長山岸様
幹事報告 両クラブ幹事
卓 話 ガバナー 諸岡 靖彦 様
<合同クラブ協議会>
会長挨拶 大網RC 会長 矢部慎一
第一 部 各委員会活動発表
第二 部 直前会長によるクラブ課題
と対策等発表
第三 部 質疑応答



齊藤敏夫会員

8月9日は仕事上お休みしました。
私事、今日10月2日誕生日、76才になりました。私の長男40才、7月末に結婚しました。嫁さんは横浜生まれで横浜育ちの28歳です。

板倉孝雄会員

誕生日祝いをいただきました。66才になります。もうちょっと頑張ります！

関谷清一会員・清宮満巖会員

誕生日祝い、有難うございました。

例会日	10月2日	9月18日
会員数	29	29
出席	22	20
欠席	7	9
MU	0	1
免除	0	0
出席率	75.86	72.41

会長挨拶

矢部会長所用の為、高野祐二会長エレクト挨拶



本日は、矢部会長が法人会の全国大会出席の為、例会に出られないということで、私に替わりに会長挨拶をお願いしますと言う事でしたので、挨拶をいたします。

昨年の、宮間さんは、欠席する時は挨拶文を用意してそれを代読しておりました。その方が気楽でいいのですが、矢部会長は、高野君の好きなようにしてくれとの事でしたので、何を話せばよいのかといろいろ考えました。

7月30日に、規定審議会報告の集いに参加し、その時に、木更津東の山田バスターガバナーが話された事で、クラブ会長の資格条件・任務について話されていたことを話します。標準ロータリークラブ定款に記載されている資格（クラブ定款第11条第5節（C））に加え、クラブ会長は、以下の資格を持つべきである。

1. リーダーとしての技能を持つべきである。
 2. クラブの活動を指導し、実施する十分な時間を割くことができること。
 3. 理事あるいは1つないし複数の主要な委員会の委員長が委員、もしくはクラブ幹事を務めたことがあること
 4. クラブの定款と細則に関して実質的な知識を有すること
 5. 1回以上、地区大会と国際大会に出席したことがあること
- 以上の5項目でした。

また任務については、

1. クラブの例会の司会を務める
 2. 各例会を入念に立案し、開会と閉会の時間を厳守するよう配慮する。
 3. クラブ理事会の定例会合（少なくとも月に1回）の議長を務める
 4. 任務にふさわしい人をクラブ委員会委員長及び委員任命する
 5. 各委員会にそれぞれ明確な目標があり、それぞれが一貫性をもって機能するようにする
 6. 地区大会に出席する
 7. クラブ及び地区のロータリーの様々な事柄に関してガバナー及びガバナー補佐と協力する
 8. 毎年の財務確認を含め、クラブ予算の編成および会計事務の完全な履行監督する
 9. クラブが包括的な研修プログラムを実施するよう確認し、必要であれば、研修を行うクラブ研修リーダーを任命してもよい
 10. ガバナー月信、その他事務局とガバナーからの通信、刊行物などから得られる重要な情報が確実にクラブ会員に伝達されるよう確認する
 11. 毎年6月に、クラブの財政状態及び当該年度のクラブの目標達成状況について、総括的報告をクラブに提出する
 12. 任期が終わる前に、会長エレクトと協力して、すべての重要記録、文書、財務事項を含め、任務の引継ぎが円滑に行われるようにする
 13. 新たな管理体制を成功させ、管理運営の継続性を保つため、クラブの新旧理事の合同会合を開催する
- 以上の13項目でした。

私自身、これらの資格や任務を全く理解しておりませんが、会長としての資格もあるとは思えないのですが、断り切れずに仕方なく引き受けたんですけど、今まで以上に勉強し頑張っていきたいと思っております。

先ほども言いましたが、断り切れずに仕方なく引き受けた会長エレクト職ですので、高野・板倉年度の時に選ばれた委員長は、有無をいわず引き受けていただきたいとお願いをいたします。

<ガバナー事務所より>

国際ロータリー日本事務局 経理室よりお知らせです。

2019年10月のロータリーレートは、1ドル=108円とMy ROTARY に掲載されておりましたのでお知らせ致します。

My ROTARY の為替レートページはこちらからご確認くださいませ。

<https://my.rotary.org/ja/exchange-rates>

10月誕生日祝い



左から 清宮満巖会員、関谷清一会員
高野会長エレクト、斉藤敏夫会員
板倉孝雄会員

斉藤敏夫会員 S18 (1943) 10.2
関谷清一会員 S23 (1948) 10.9
板倉孝雄会員 S28 (1953) 10.11
清宮満巖会員 S21 (1946) 10.16
板倉達夫会員 S10 (1935) 10.20
矢部慎一会員 S27 (1952) 10.28

お誕生日、おめでとうございます。

財団寄付



メジャードナー
四之宮 由己 会員

クラブよりお知らせ

本日、10月8日、ガバナー公式訪問終了後、大網RC事務所にて、バザーの値付けを行いますので、ご協力の出来る方はお願い致します。

「寄付金お礼」



大網ロータリークラブの会長様、幹事様をはじめ会員の皆様、こんにちは。本日は大網ロータリークラブに報告したいことがあり、クラブの例会に参加させていただきます。本日はこの機会を作ってくださった、四之宮お父様、板倉お父様をはじめ、クラブの会長様には大変感謝致しております。皆様ご存じ通り、今年の4月21日に、スリランカでテロ (ISIS) による爆弾の事件がありました。その日の朝、キリスト教の教会に参拝に行っていた大勢の人達が爆発事件で亡くなりました。私の妻、サジーは米山奨学金をいただいていたため、千葉県内のロータリアンからこの事件があった日何度もお電話をいただきました。心配してくださった、大網ロータリークラブの方々、松戸西クラブの方々からご支援をいただきました。それぞれのクラブの中で募金活動を行い、寄付金をいただきました。四之宮お父様と板倉お父様の代表で大網ロータリークラブで募金活動を行い、大きなご支援をいただきました。寄付金をくださった皆様には心から感謝申し上げます。いただいた寄付金をスリランカの爆発事件で亡くなられた人々の家族と被害者になった人々の家族へ届けることができました。寄付金をいただいた家庭からの感謝状と写真があるのでこれからお渡しいたします。ごゆっくりご覧になってください。

私はスリランカに行って、教会の関係者とご一緒に爆発事件で被害を受けた地域と被害者の家庭を訪問しました。その結果、大きな事件があった、スリランカのコロポ国際空港の近くにある、教会の代表者にお会いしました。嬉しいことに、カトゥワピティヤと言う教会の代表者が元気でいらっしゃいました。今回の事件が起って、テロの関係で一番被害が多かった地域の教会がカトゥワピティヤと言う教会だそうです。その教会を訪問し、その田舎の村長にお会いしました。村長のお話によると、この田舎に住んでいた、キリスト教徒関係の人達がほとんど爆発事件で亡くなられたそうです。家族が全員亡くなった家もありましたが、その中で、両親がなくなって子供だけになった家族もありました。子供と奥さんが亡くなり、旦那さんだけ残った家族や、旦那さんが亡くなって子供と奥さんだけ残っていた家族もありました。それぞれの家庭からこの事件に関する様々なお話を伺いました。子供が亡くなったことなどを聞くと本当に心が痛かったです。お金持ちの家庭でも貧乏な家庭でも同じく誰かが亡くなられていました。いろいろな支援団体や海外からも被害者へご支援をいただいておりますが、日本のロータリアンからいただいた寄付金も大変助かりました。大網ロータリークラブからいただいた寄付金で、爆発事件で被害を受けた家庭6軒に、一つの家族に2万5千ルピーずつ渡すことができました。爆発事件で被害を受けて経済的に困っている家庭、怪我になりまだ体の状況が元に戻ってない人達が大網ロータリークラブから寄付金をいただいて大変役に立ちました。まだ、爆弾の悪い部分が入っている病院に通っている人達もいるので、この寄付金が大きな宝だと言われた人もいました。このように困っている人達を助けてくださる大網ロータリークラブのロータリアンはスリランカ人にとっては神様と同じ存在です。スリランカのカトゥワピティヤ教会の代表者、カトゥワピティヤ地域の村長、村人達、被害者からも温かい心より感謝の気持ちを大網ロータリークラブまで届けてくださいとのことでした。

スリランカの優秀な子供達の教育支援だけではなく様々なご支援をしてくださっている大網ロータリークラブの皆様には温かい心より感謝申し上げます。これからもよろしく願い申し上げます。クラブの皆様のご健康とご多幸を心より祈っております。

<お礼のお手紙を一部ご紹介させていただきます>

大網ロータリークラブの皆様へ

4月21日のカトゥワピティヤ教会の爆発事件で夫が怪我をしました。私も頭に爆弾の破片が刺さったことで脳に血栓ができ、左手足が動かなくなりました。現在もコロポ国立病院に入院したままです。これまでの日常生活はできなくなりました。教会の神父からの援助もありますが、夫婦ともに怪我をしたのでとても大変な状況でした。このような中で2万5千ルピーを寄付していただいたことは私たちにとても大きな救いです。大変助かります。

皆様心から感謝いたします。神様のご加護がありますように。ありがとうございます。 サマリ

大網ロータリークラブの皆様へ

4月21日のカトゥワピティヤ教会であった爆破テロで妻が亡くなりました。私と3歳の息子と5歳の娘も大怪我をしました。私は仕事をやめ、子供の世話をしています。事件の後は住んでいた家も失い、今は親戚の家に居候しています。そのような状況の中、メルビンさんから2万5千ルピーの支援金をいただきました。このようなあたたかいご支援を頂き大変助かります。皆様心から感謝申し上げます。

プラナンド 2019年8月27日

